



リレーションシップバンキングの機能強化計画について

当行では、平成15年8月に「リレーションシップバンキングの機能強化計画（以下、「機能強化計画」）」を策定し、平成17年3月の計画期間終了まで、中小企業の再生と地域経済の活性化に向けた様々な施策に取り組んでまいりました。



「機能強化計画」の概要

「機能強化計画」は、当行の経営理念である「地域から最も信頼され、地域に最も貢献する銀行」を踏まえ、中小企業の再生と地域経済の活性化等に向け、計画期間中（平成15年4月～平成17年3月）の当行の取り組み事項を取りまとめたものです。計画期間中の2年間、これまで以上に地域の皆さまのお役に立てるよう、本計画を着実に実行してまいりました。

基本方針

- ① 人材の育成と態勢の整備に努め、企業のライフステージに応じた種々の問題解決型サービスの充実を目指します。
- ② 収益管理体制の整備を図り、採算性、効率性を重視した業務活動による安定した収益力の確保と財務体力の向上に繋げてまいります。
- ③ 試行、改善を通して蓄積した経験知を拡げ活用することにより、地域金融へのニーズに対し、的確かつ迅速な対応を目指します。

—— 中小企業金融の再生に向けた取り組み ——

- ① 人材育成を強化し、個々の職員の一層のレベルアップを図ります。
- ② 本部内に企業サポート情報を集積、活用する「情報センター」を設置し、取引先企業からの経営相談等に的確かつ迅速に対応できる体制をつくります。
- ③ 産学官、政府系金融機関等との連携を強化し、多様なサービスの提供に努めます。
- ④ 平成15年4月より取扱いを開始した無担保・第三者保証人不要の事業性貸出「サポートみやぎ」等、新たな融資手法に積極的に取り組みます。

—— 健全性の確保、収益性の向上等に向けた取り組み ——

- ① 過去の担保不動産の処分実績を検証し、担保評価方法の見直しを検討します。
- ② 取引先企業の信用格付登録を推し進め、信用格付制度の一層の充実を図ります。
- ③ 信用格付データの整備、充実に努め、同データを審査業務、企業支援、商品開発等に活用します。

リレーションシップバンキングの機能強化計画について

「機能強化計画」の進捗状況(平成15年4月～平成17年3月)

当行では、経営目標に基づき日頃より地域に密着した業務活動に努めてまいりました。機能強化計画はそのような日頃の活動の更なる活性化を目指したものであり、地域の皆さまの様々なニーズにお応えすべく、種々の施策に取り組みました。

主な取り組みは下記のとおりですが、平成15年4月～平成17年3月までの2年間に予定しておりました取り組みはほぼ計画どおりに実行いたしました。

当行では、機能強化計画終了後におきましても引き続き、本計画の各施策について、より一層の機能充実・運用強化を図っていくとともに、継続的に取り組んでまいり所存です。

中小企業金融の再生に向けた取り組み

創業・新事業支援、経営相談、早期事業再生等の機能強化

● 人材の育成と組織体制の強化

- ・関連する研修に延べ253名参加、通信教育を延べ585名受講するなど、個々の職員のスキルアップに努めました。
- ・企業の様々なニーズへ迅速、的確に対応するため、本部内に企業サポートに関する「情報センター」を設置いたしました。
- ・業種ごとのスペシャリスト育成と、より精度の高い融資対応の観点から、業種別審査体制を開始いたしました。

● 新たな企業再生手法への取り組み

- ・宮城県中小企業再生支援協議会の積極活用、あるいはDIPファイナンス(民事再生法により再建中の企業に対する融資)に取り組むなど、新たな企業再生手法の活用に努めました。

● 要注意先債権等の健全債権化等への取り組み

- ・企業支援室、企業支援プロジェクトチームを中心に、お取引先企業への各種提案、経営相談に努めた結果、支援対象453先のうち、103先の債務者区分がランクアップいたしました。

新しい中小企業金融への取り組み

● 「サポートみやぎ」の発売

- ・信用格付けを活用した無担保・第三者保証人不要の事業性貸出「サポートみやぎ」を平成15年4月より発売し、平成17年3月末における取扱累計は2,361件、180億円となりました。

● CLO(ローン担保証券)への取り組み

- ・宮城県他3県連携のCLOに参加し、34先、11億円の取扱い実績を挙げました。

● 担保・保証へ過度に依存しない融資への取り組み

- ・民法改正に合わせて、包括根保証の廃止を行うとともに、第三者保証人のあり方について見直しを実施し、関係規程の改定を行いました。

健全性確保、収益性の向上等に向けた取り組み

資産査定、信用リスク管理の厳格化

● 担保不動産評価方法等の検証

- ・不動産担保評価システムにおける評価方法の合理性と処分実績から見た評価精度について検証を行いました。

● 信用格付システムの検証

- ・信用格付システムについて、外部専門機関による監査を実施いたしました。

● 地域貢献に関する情報開示

- ・平成15年7月以降に発行いたしました、ディスクロージャー誌およびミニディスクロージャー誌に、より詳しい情報を掲載いたしました。

「リレーションシップバンキングの機能強化計画」については、当行ホームページでもご覧いただけます。
ホームページ<http://www.sendaibank.co.jp/>